

GOOD  
ON  
ROOFS

2025

株式会社スミロン 御中

---

途上国への社会貢献事業報告書

GOOD ON ROOFS | ANNUAL REPORT 2025

GOOD ON ROOFSは、私たちが照らす太陽の力を借りて、日本の屋根が途上国の新しい豊かさを生み出す仕組みを拡大しています。

屋根のオーナーの皆様からの賃料の一部を活用した寄付は、途上国支援の一環として、アフリカの電化率向上を力強く推進しています。

2025年度は、独立行政法人国際協力機構（JICA）が推進する「みんなの学校」プロジェクトと連携し、ベナン共和国のポト小学校（EPP KPOTO）に太陽光発電システムを設置しました。このシステムにより、夕方の補習授業中に教室が暗くなる状況を改善し、生徒たちが天候や時間帯に左右されことなく安定した学習環境を確保できるようになります。また、学校の電化は地域社会全体にもポジティブな影響を与え、発展と安定に貢献します。

この活動は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の中でも、目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」を達成するために、再生可能エネルギーの導入を通じて世界のエネルギーをクリーンに増やしていくことを目指しています。

Message



太陽光パネル設置

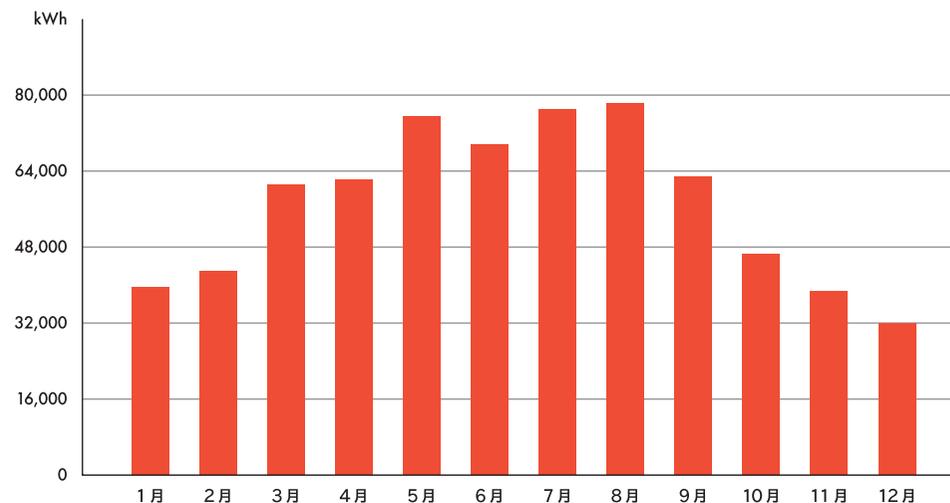
697.3kW

年間発電量（クリーンエネルギー利用量）

693,840kWh

年間CO<sub>2</sub>削減量

220,641kg



1月	2月	3月	4月	5月	6月
40,100 kWh	43,470 kWh	61,850 kWh	62,810 kWh	76,270 kWh	70,400 kWh
7月	8月	9月	10月	11月	12月
77,780 kWh	79,200 kWh	63,460 kWh	47,090 kWh	39,120 kWh	32,290 kWh



# JICA連携のもと実現！ ベナン・ポト小学校「学びの光」点灯事業

太陽光パネルとリチウムイオン蓄電システムを設置し、  
夕方の補習授業中も教室が暗くならず、  
生徒たちが安定した学習環境を確保できるようになりました。



(実行先)  
EPP KPOTO (ポト小学校)

(住所)  
ZAGNANADO/ZOU (ザニャニャド市),  
ベナン共和国



太陽光システム一式

- ソーラーパネル:
- リチウムイオン蓄電システム一式
- 充電式ランプ



※ベナン国ポト小学校の教室の一部は、日本政府によるODA事業である無償資金協力により建設されています。

※同校では、JICAの技術協力事業(学校運営専門家派遣:2024-2025年度)により生徒たちの算数能力の向上のための支援活動が行われています。

## 笑顔という名の社会貢献

GOOD ON ROOFSでは、  
途上国の現地の子供たちやその家族たちが、  
みなさまの協力によってどれだけ  
豊かな生活を手にできたか、という  
目に見える支援の実態を  
パートナーで共有することを  
大切にしています。

ベナン・ポト小学校の  
240名の子どもたちと7名の先生方、

合計 **247** 名

の学校関係者に「学びの光」を届け、  
笑顔あふれる学校づくりに  
貢献しました。



ランタン  
プロジェクトを  
推進しています



このプロジェクトは、太陽光発電を通じて、  
充電をしたランタンの貸し出しを行い(有料)、  
農村部の公立小学校における教育/学習の質を  
向上させることを目的としています。  
本プロジェクトで期待される成果は、右記のとおりです。

- 公立小学校にソーラー充電ステーションが建設されます。
- ステーションで充電を行ったランタンを子ども達に有料で貸し出します。
- ランタンを利用して、自宅で復習や宿題、次の日の授業の準備をします。

生徒だけでなく、先生たちも自宅でランタンの照明を使用し、  
生徒たちの宿題や試験の準備ができます。





一般社団法人 GOOD ON ROOFS

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-2-13 オバザワビル 2 階

TEL 0120-006-740

